

○京都市通学路交通安全プログラム

○京都市通学路交通安全プログラムに基づく対策実施状況（平成30年3月31日現在）

平成27年7月に策定した「京都市通学路交通安全プログラム」に基づき、教育委員会、土木事務所、警察署等による「通学路安全推進部会」を開催し、通学路の危険箇所における課題を共有し、対策内容の検討や現地での点検を進めています。

この度、平成30年3月末現在の「対策内容」と、「対策済み箇所数」を取りまとめました。

今後も、本プログラムに基づき、関係機関が連携し、児童が安全に安心して通学できる通学路の安全対策を計画的にかつ継続的に実施していきます。

京都市通学路交通安全プログラムに基づく対策実施状況
（平成27年7月～平成30年3月末）

対 策 内 容	対策済み箇所数
路面（舗装）の補修等	4箇所
歩道の整備等	9箇所
路肩整備，水路蓋等の補修	5箇所
防護柵の新設等	4箇所
ポストコーンの設置	8箇所
区画線，路面標示の補修，新設	77箇所
電柱幕の更新・設置等	798箇所
信号機設置	4箇所
歩行者用信号秒数延長	10箇所
横断歩道補修，新設	28箇所
路面標示の補修，新設	14箇所
一時停止規制の実施	7箇所
道路標識の補修，新設	25箇所
車両交通規制時間の変更，実施	5箇所
交通規制（両側通行から一方通行へ）	2箇所
速度制限の低速化	24箇所
取締強化（車両速度超過，自転車通行）	10箇所
その他	15箇所
合 計	1,049箇所